

報道に関するご案内

本大会の開催にあたり、報道関係の皆様にご支障なく取材して頂くために、下記の要領にて取材・報道体制を整えております。本取材要項をご高覧の上、取材・撮影をお願い申し上げます。なお、取材に関しましては、大会報道を目的としている場合に限らせていただきます。また、大会運営及び競技進行に支障のないよう、競技役員の指示には必ず従ってください。

万が一、支障となるような行為があった場合は退場していただく場合もございます。

1. 報道取材申込について

- ①原則として、日本新聞協会・日本雑誌協会・日本スポーツニュース協会・日本スポーツプレス協会・日本外国特派員協会の各加盟社及び陸上競技専門誌に限らせていただきます。
- ②大学新聞に関しては競技エリア内での取材・撮影はできません。スタンドおよびコンコースのみとさせていただきます（下記スタンド上の取材専用エリアはご利用いただけます）。取材中はトラブルの無いよう、各大学の腕章等を分かりやすい位置にお付けください。なお、大学より委託された業者の方につきましても同様の扱いとさせていただきます。

2. 取材受付について

- ①報道の受付は、大会当日、正面玄関で行います。受付の際に身分を証明できるもの(名刺等)をご提示ください。その際に報道ビブス(カメラ：緑、ペン：青)をお渡しいたします。
- ②取材中は必ずビブスをご着用いただき、お帰りの際には必ずご返却ください。また、昼食としてお弁当も配布いたします。

3. 取材中のビブス着用について

取材中は常にビブスをご着用ください。近年、全国の競技会場において女子選手に対しての悪質なカメラ撮影が多発しており、本大会におきましてもそのような撮影者の撲滅に力を注いでおります。円滑に取材活動を行っていただくため、競技エリア内のみならずスタンド上での報道ビブスの着用もお願いいたします。

4. 取材区域について

カメラ取材・ペン取材とも以下の要項をご確認ください。なお、正面スタンド前と芝生内は一切の立入を禁止とさせていただきます。

①カメラ取材について

カメラ取材におきましては競技運営の関係上、取材エリアを制限させていただいております。競技エリア内はトラックのアウトフィールド(別紙参照)およびスタンド席とさせていただきます。なお、スタンド上に取材専用スペース(第1、第3コーナー付近)を設けておりますのでご活用ください。エリア内であっても、競技役員の指示には必ず従ってください。

②ペン取材について

ペン取材は競技エリア外で行ってください。その際、競技前の選手への取材はお控えください。

5. 記者室について

- ①本競技場では記者室をメインスタンド下(100mゴール付近)に設置しております。場所をご確認の上、ご活用ください。なお、インターネット回線等の設備はございません。必要な方は各自でご用意ください。
- ②記者室での盗難等の被害につきまして主催者側では一切関知いたしませんので、貴重品の管理にはご留意ください。
- ③記者室の利用時間は、競技終了後60分とさせていただきます。

6. 競技結果の配布について

競技結果(リザルト)は競技終了後速やかに発表し、競技会終了後に記者室にて配布いたします。E-mail等で競技結果(リザルト)の送付をご希望の方は、受付の際に連絡先をお知らせください。

7. その他

上記の内容につきましては、競技運営上の都合により大会当日も含め変更する場合がございます。その際は競技役員の指示に従ってください。

【報道に対するお問い合わせ】

(大会前)

社団法人 日本学生陸上競技連合(担当:川上)

〒151-0053 東京都渋谷区代々木 1-58-11 中沢ビル 2F

TEL: 03-5304-5542 FAX: 03-5304-5569

E-mail: juauj@joy.ocn.ne.jp URL: <http://www.iuau.jp/>

(大会期間中)

直接正面玄関付近の報道受付にお越しください。

責任者: (1日目) 総務員・川上

(2、3日目) 報道係主任・河野

2010日本学生陸上競技個人選手権大会 カメラエリア (赤色の部分)

